

RTC Builder - バグ #1495

基本タブのパッケージ化の「宛先ディレクトリ」の生成場所

2010/05/17 16:08 - 匿名ユーザー

ステータス:	終了	開始日:	2010/05/17
優先度:	通常	期日:	
担当者:	ta	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明 「宛先ディレクトリ」を指定した場合、eclipse の実行ファイルがあるディレクトリ配下に「宛先ディレクトリ」が生成されます。 (「宛先ディレクトリ」を絶対pathで指定した場合は、指定の「宛先ディレクトリ」が生成されます。問題なし。) 例えば、 「対象プロジェクト」: Test 「宛先ディレクトリ」: MyPackage 「オプション」: zipフォーマットで保管 とした場合、/eclipse/MyPackage/Test.zip が生成されます。 しかし、 ユーザは /workspace の配下に「宛先ディレクトリ」が生成されることを期待しますので、誤解を招く可能性があります。 (上の例ではユーザは /workspace/MyPackage/Test.zip が生成されると期待する。) 動作環境はubuntu 804。			

履歴

#1 - 2010/05/21 13:04 - ta

- ステータスを 新規 から 解決 に変更
- 担当者を ta にセット
- 進捗率を 0 から 80 に変更

修正いたしました

#2 - 2010/05/21 16:58 - ta

- 進捗率を 80 から 100 に変更

#3 - 2010/05/24 14:23 - 匿名ユーザー

「宛先ディレクトリ」を指定したディレクトリが、workspace 配下に生成されることを確認しました。

#4 - 2010/05/24 14:24 - 匿名ユーザー

- ステータスを 解決 から 終了 に変更